

今月のトピックス

- ✓ P.1 令和2年度の主な重点事業について
- ✓ P.1 つやま産業支援センタースタッフ紹介
- ✓ P.2 廣瀬マネージャーの津山市分析
- ✓ P.3 つやま産業支援センターサポート補助金制度について
- ✓ P.4 新型コロナウイルスに関する主な支援制度について



つやま産業支援センター 令和2年度の主な 重点事業

産業の集積と成長

革新製品・付加価値製品・サービスの開発
地域連携による産業集積化（津山ステンレス・メタル
クラスター、つやまICTコネクト）
産学連携の推進



個別の企業支援

個別企業支援の体制整備
産業化調査・テストマーケティング
高付加価値製品等の開発支援
販路開拓・パートナーシップ構築支援
生産性の向上



創業・新事業の 支援

創業・新事業の創出支援
└ 創業支援事業
└ 創業者コーディネート事業
└ サテライトオフィス設置・創業等環境整備事業

産業人財の育成

地域人財育成・交流（津山まちなかカレッジ、
つやまエリアオープンファクトリー）
社内外教育の促進



つやま産業支援センター・津山市地域雇用創造協議会

スタッフ紹介



つやま産業支援センターは津山地域の企業様と産業の活性化を応援しています！
企業の実情や経営者の気持ちを理解し、実効性ある助言・支援を行うことを信条としています。
どんな産業・企業様にも、強みと成長のチャンスがあります。
ぜひ、つやま産業支援センターへご相談ください。



新型コロナウイルスの渦中、経営者の皆様は大変難しいかじ取りを求められていることと思います。しかしながら、“止まない雨はない”と申します。713年に美作国の国府が置かれて以来、1300年以上の長きに渡り脈々と受け継がれてきた津山の地は、必ずこの国難を乗り越えられると信じて止みません。当センターにおきましても足元での問題につきましては“新型コロナウイルスに関する経営相談窓口”を設置し、ご支援させていただいておりますが、ここでは先を見据えて津山の将来を考えてみたいと思います。

昨今、産業構造の変化や人口の著しい減少により経済情勢が大きく変化する中で、国が掲げる未来投資戦略においてSociety 5.0を柱に、生産性革命のさらなる強化について、ICT導入の推進加速が進められています。このような状況を鑑み、当センターでは令和2年度を“次の中期に向けてICTを活用したSociety5.0への布石を打つ年”と位置付け、産業の活性化と地域の課題解決を両輪とした津山の持続的成長を目指すことにしました。津山においてSociety5.0を実現するに当たりましては、地域の課題を特定した上で、推進する必要がありますが、そのためには津山の“強み”と“弱み”を知ることが重要となります。そこで今回は一つの見方として、年齢別人口分布の特徴から、それらを捕えてみたいと思います。下図は平成27年度の国勢調査から作成した年齢別人口分布を全国平均と津山市を比較したものです。そこから見えて来ることは次の通りです。

現状の気付き

『津山市における年齢別人口』から、現状の課題と今後の方向性を探る。



①若年層（18歳以下）では津山市は全国平均を大きく上回る。

②成壮年層（19歳以上60歳未満）では津山市は全国平均を大きく下回る。

③高齢者層は津山市は若年層同様全国平均を上回っている。

①若年層の存在

= **つやまチルドレン**
⇒教育産業の創出

②成壮年層の不足

= **つやまプライド**
⇒技術産業の創出

③高齢者層の存在

= **つやまコミュニティ**
⇒健康産業の創出

以上、津山の地域課題から捉えた新たな産業の可能性を考えてみましたが、次回は津山の目指すSociety5.0の姿（ビジョン）、それを実現する道程（ロードマップ）、又具体的な事業アイデアや開発テーマの創出（ワークショップ）とその実行（PPP/PFI）などを取り上げてみたいと思います。

上述した特徴を地域課題として捉えると、“18歳の崖＝津山地域外への人口流出”、“成壮年層＝生産人口の不足”、“高齢者層の大幅増加”に集約されます。それらを産業の観点から捕え直してみると、以下のような可能性が見えて来ます。

地域課題

若年層	成壮年層	高齢層
学生人口が全国平均を上回るが 適に卒業後に激減	生産人口が全国平均を大きく 下回る	80歳以上の高齢者人口が全国 平均を大きく上回り、長寿

解決指針

学生時代から積極的な企業交流	技術による生産人口の補強	健康寿命を支え合う仕組みと工夫
----------------	--------------	-----------------



産業の芽

教育産業	ロボティクス産業	健康産業
津山に居ながらにして最高の教育と最先端の体験が受けられる環境	津山の強み＝技術をベースにした生産人口の補強と新事業創出	健康寿命を支えるICTを活用した遠隔健康相談サービスの導入

当センターのサポート補助制度をぜひご活用下さい

意欲ある企業を様々な仕組みで応援します！

補助金対象者

津山市内に本社または主たる事業所若しくは工場を有する者

	補助金名		概 要	補助率(※)	補助上限額(※)
①	専門家派遣サポート補助金		岡山県産業振興財団、中小企業基盤整備機構等が実施する専門家派遣事業、経営改善計画／再生計画策定に要する費用	1/2以内	10万円 (経営改善計画等策定：20万円) (同一年度内)
②	長期研修会参加サポート補助金		岡山県産業振興財団、中小企業基盤整備機構等が実施する研修会参加に要する費用	1/2以内	10万円 (同一年度内)
③	販路開拓サポート補助金	展示会等出展補助	県外で開催される見本市、展示会、博覧会への出展に要する費用	1/2以内	国内：25万円 国外：50万円
		マーケティング等補助	マーケティングリサーチ費用	2/3以内	30万円
		外国語HP等作成補助	日本語以外の言語を主に使用したインターネットのホームページ作成費用、商品カタログ作成費用	2/3以内	40万円
		日本語HP等作成補助	日本語のホームページ作成費用（新規作成に限る）	1/2以内	【発注先】 市内企業：10万円 市外企業： 5万円
		プロモーション補助	つやま産業支援センター補助メニューを活用して開発した製品を販売開始するためのプロモーション費用	1/2以内	40万円
		NEW ECサイト等作成補助	ECサイトの作成費用	3/4以内	40万円
④	設備導入サポート補助金		岡山県産業振興財団が行う設備貸与制度を利用して設備導入する事業者への補助（補助対象：保証料）	(1)ロボット導入等 2/3以内 (2)上記以外 1/2以内	150万円
⑤	プロフェッショナル人材等採用サポート補助金		プロフェッショナル人材、エキスパート人材を採用した事業者への補助	2/3以内	40万円
⑥	付加価値化・事業転換サポート補助金		中小企業者等が主に地域外に販売する付加価値のある新商品開発若しくは下請からの事業転換を図るための新商品開発の費用	2/3以内	40万円 (革新性ある事業：80万円)
⑦	知的財産権取得サポート補助金		特許権・実用新案権・意匠権の取得に係る費用	1/2以内	特許権：20万円 特許権以外：10万円
⑧	新製品・新技術開発サポート補助金		革新的な新製品、新技術、自動化技術、付加価値製品などの開発費用（特に自社技術を用いた新事業展開、地域資源を用いた付加価値製品の開発、地域内企業の連携による革新的技術の開発等を優先）	2/3以内	150万円
⑨	サテライトオフィス設置・創業等サポート補助金		市外の中小事業者、U I Jターン創業希望者、市内の創業希望者（第2創業含む）が、3年以上の事業計画を有し、市内の空き店舗等を利用して新たに事務所を開設する際に係る費用 【対象事業】新規性・独創性・優位性のある事業（地域ニーズに即したものは加点）	1/2以内	事務機等：50万円(30万円) 改修費：300万円（150万円） ※正社員2名以内の場合、 カッコ内の金額

【申請についての注意事項】 ①、②については年度内件数制限なし。その他は年度あたり1件／事業者となります。

MADE IN TSUYAMA商品についてはマーケティング等補助2件／年まで可能。

募集締切については①～⑦は随時、⑧・⑨については申請締切り5月31日(日)。

NEW

(※) 新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げが前年同月比で15%以上減少している中小企業の場合
補助率1/2、2/3 → 一律3/4（補助上限も上がります）、専門家派遣プログラムの一部メニューを
無料実施。詳しくはHPをご確認下さい。 ☎ お問い合わせ先 つやま産業支援センター TEL 24-0740

新型コロナウイルスに関する主な支援制度について

信用保証

セーフティネット保証4号・5号

一般保証とは別枠(2.8億円)で保証。4号は全国47都道府県を対象地域に100%保証、5号は影響を受けている業種を対象に80%保証。

【4号】売上高▲20%以上減少等

【5号】売上高▲5%以上減少等

危機関連保証

セーフティネット保証とは、さらに別枠(2.8億円)で、保証対象業種を対象に100%保証。

一般保証
(2.8億円)

+

SN保証
(2.8億円)

+

危機関連保証
(2.8億円)

融資

新型コロナウイルス感染症特別貸付及び特別利子補給制度を併用することで実質的な無利子化を実現。

新型コロナウイルス感染症特別貸付

金利当初3年▲0.9%引下げ。据置期間は最長5年。

【対象要件】

売上高▲5%以上減少

特別利子補給制度

特別貸付を利用した事業者に利子補給

【対象要件】

個人事業主(小規模): 要件なし

小規模(法人): 売上高▲15%減

中小企業: 売上高▲20%減

経済産業省HPから抜粋。令和2年4月6日作成時点の情報に基づき作成しています。
詳しくは右のQRコードからも確認できます。



【休講のお知らせ】

津山まちなかカレッジでは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
多人数で受講する講座につきましては、**6月30日(火)**まで休講といたします。

- ・お仕事応援テラス/価値観チェック
- ・キャリア相談(WEB面談)
- ・PC個別講座

につきましては、教室、備品の消毒やマスク着用、個別対応(完全予約制)にて実施しておりますので、希望日時をご連絡ください。



※ 予約先 津山まちなかカレッジ事務局 Tel.0868-31-2232
E-mail: info@machikare.jp



津山商工会議所

毎週月・火曜日
13:00~20:00

お問い合わせ先
岡山県よろず支援拠点
Tel. 086-286-9667



作州津山商工会

5~12月の第2木曜日
10:00~16:00

お問い合わせ先
岡山県商工会連合会 広域サポートセンター
Tel. 086-238-5666



INPIT 岡山県
知財総合支援窓口

つやま産業支援センター

毎月第3水曜日 10:00~15:00
※今年度から月1回の実施

お問い合わせ先
岡山県知財総合支援窓口
Tel. 086-286-9711

イベント・研修の中止・延期のお知らせ

現在、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行が懸念されているため、予定していたセミナー・研修などの開催を中止・延期させていただいております。状況を見て改めて開催案内をさせて頂く予定です。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。